



ひがしの

運動会 ～頑張る自分発表会～ 大成功

校長 岩井 裕美

9/30は4年ぶりの制限なしの小学校・子ども園の運動会でした。今年は「開校150周年 令和5年度 恵那市立東野小学校・こども園運動会」と銘打って開催。たくさんの地域のみなさん、ご家族の皆さんにお越しいただき、児童に声援を送っていただきました。ありがとうございました。

- ・みんなえがお、さいこうのうんどう会になりました。(2女)
- ・ぼくは運動会の取り組みが始まって目標を決めました。その目標は「係の仕事を忘れずにしっかりとやって、他学年に優しく声をかける」というものです。最初の方は他学年に自分から声をかけれずに応援団に任せっきりでした。だけど、最後の一週間では応援団に任せずに自分から積極的に声をかけられるようになりました。ぼくは運動会を通して色々成長できたと思います。(6男) 児童の感想より

他にも、「頑張る自分を出し切れた」「大きな声ではっきりとしゃべる自信がついた」「やり切ったという達成感があった」「自分の目当てを達成できた」「自分を誇りに思えた」など、勝敗を越えたところに運動会の取り組みの価値を見出すことができた子供たちです。

学年、学年でそれぞれ「がんばる自分発表会」に取り組んできたのがよくわかりました。返事や競技に真剣に取り組む姿、大きな声での応援、アナウンス、器具の係、次の種目の前に自分たちで整列、すごいことだと思います。また、上級生は下級生を見守り、やさしく導いている姿、とても感動しましたし、何よりこれまでの先生の指導もあると思いますが、自分たちから進んで準備・応援ができていました。団長を中心にそれぞれ個性が溢れた応援合戦も素晴らしかった。1～6年生79名全員をまとめた上級生はすばらしい。

とてもよい発表会で見ていて涙が出てしまいました。これからも明るくたくましい東野の子でいてほしいです。
学校運営協議会長様より

保護者の皆さんからも感想を多数お寄せいただき、ありがとうございました。集会で紹介させていただきました。たくさんのお褒めやお礼の言葉に、子供たちは誇らしげでした。昨年も感じたのですが、地域や保護者の皆さんが、学校が大切にしていることを分かって、同じ価値観で子供たちに声をかけてくださることが本当にありがたいと思います。

学校は5期、真っ只中。11/13(月)には恵那市教育委員会指定 教育研究推進校 研究発表会を開催します。約100名のお客様をお迎えし、子供たちのがんばっている姿を見ていただく予定です。